

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年10月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年9月8日
明治大学卒業予定年	2019年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:1月上旬～5月末 2学期:5月中旬～8月上旬 3学期:8月中旬～12月中旬 (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40,173(2016年)
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料		826,898 円	
宿舍費		506,704 円	
食費	0	円	宿泊費用に3食含まれていた
図書費	0	円	
学用品費	100	円	
教養娯楽費	0	円	
被服費	50	円	
医療費	0	円	
保険費		43,130 円	形態:海外旅行保険
渡航旅費		219,760 円	
雑費		96,638 円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	150	1,693,130 円	

## 渡航関連

**渡航経路:**空路

渡航費用

チケットの種類 オープンチケット

往路 \_\_\_\_\_

復路 \_\_\_\_\_

合計 \_\_\_\_\_ 219,760 円(往復)

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JAL

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

international house(寮)

2)部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数1)

3)住居を探した方法:

先輩からのアドバイス、インターネット

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

様々な国からの留学生が滞在先に滞っているので他国の人と話す機会が多い。異文化に触れることが出来る。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

昨年同プログラムに参加した先輩。相談窓口は利用する機会がなかったため把握していない。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

正規性から危険地域について聞いた。対策として、深夜に出歩かない、金目の物や必要以上の現金を持ちあかない、ファスナーが付いたカバンを使うなどを心がけた。犯罪に巻き込まれることはなかった。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

校舎内や寮のWi-Fiは問題なく使用出来た。携帯電話は sprint の回線を利用していたが、地域によっては接続が不安定な時があった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地でキャッシングが出来るデビットカードを作る、親に入金してもらった。また、クレジットカードも併用していた。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

念のため、2枚以上のクレジットカードを持っておくこと。アメックスなどは使えない店が多いので避ける。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った。

## 卒業後の進路について

1) 進路

<input checked="" type="checkbox"/> 就職	<input type="checkbox"/> 進学	<input type="checkbox"/> 未定	<input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など			
就活に関する情報サイト			
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。			
商社希望			
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。			
留学を通して、自分の得意分野と不得意分野が良く分かった。			
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。			
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。			
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 留学中は学習面に限らず生活面でも自立する必要があります。体調管理をはじめ、様々なことを慣れない環境の中かでこなさなければならないので、楽ではありませんが必ず良い経験になると思います。			

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 9単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Negotiation and Conflict Resolution	交渉術
科目設置学部・研究科	Haas Business
履修期間	セッション A
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 250 分が 3 回
担当教授	Cort Worthington
授業内容	与えられたケースについて交渉のデモンストレーションを行う。授業はディスカッション方式で進められる。
試験・課題など	プレゼンテーション1回、テスト2回
感想を自由記入	交渉術の方法論を学び、それを実際のケースを使用して実践的に試すことでより身についたと感じる。交渉術を学ぶのみでなく、多国籍な生徒とのコミュニケーションの取り方を学ぶことが出来た。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	国際経営入門
科目設置学部・研究科	Haas Business

履修期間	セッション D
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に250分が3回
担当教授	Daniel A Himmelstein
授業内容	国際経営
試験・課題など	レポート2回、週に1度ミニレポートを提出し、その内容についてクラスでディスカッション
感想を自由記入	実務経験のある先生だったので、経験を交えた国際経営に関する話を聞くことが出来た。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Special topic -creating smart village-	特別講義
科目設置学部・研究科	Haas Business
履修期間	セッション D
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に250分が3回
担当教授	Solomon Darwin
授業内容	インドの小さな村を活性化させるために実践的なビジネスモデルを提案し、授業内でプレゼンテーションする。現地のインド人担当者の方にフィードバックをもらい最終的にはインド大学のエンジニアチームにそのビジネスモデルを公開し、採用されたものは実際にインドの村で実用化される。
試験・課題など	プレゼンテーション2回(個人1回、グループ1回)
感想を自由記入	他の授業に比べて極めて実践的でした。授業内でインド大使や企業の方をゲストとして呼んで講演を聞く機会もあり、貴重な体験が出来た。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Humor	ユーモア
科目設置学部・研究科	Collage Writing Program
履修期間	セッション E
単位数	1
本学での単位認定状況	0単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に250分が2回
担当教授	Ingrid Fambach
授業内容	ユーモアを通してアメリカ文化を学ぶ
試験・課題など	グループプレゼンテーション1回
感想を自由記入	アメリカの政治的風刺や、アメリカ文の多様性を表すようなユーモアを通してアメリカ文化について学ぶことが出来た。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験，期末試験，その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	出願
2017年 1月～3月	学内選考通過
4月～7月	5月 渡米 6月上旬 セッション A 中間試験 6月下旬 セッション A 期末試験 7月下旬 セッション D 中間試験
8月～9月	8月 上旬 セッション D 期末試験 9月 帰国
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	大学生のうちに世界を見てみたかったということ、カリフォルニア大学バークレーという世界的に有名な大学で学べるチャンスをぜひ利用したかったからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	リスニングの教材を使ってリスニング対策をしてから渡米しましたが、実際に現地ですぐに出会った人はアクセントが強かったり、話すスピードが速く、聞き取れないことが多々ありました。また、課題やテストで膨大な量のリーディングを課されるので、速読力をつけておいたら少しは楽だったかな、と思います。
この留学先を選んだ理由	プログラムの開催期間、開催時期が一番理想的だったからです。休学したりせずに4年間で明治大学を卒業できるという点に魅力を感じました。また、バークレーという世界的に有名な大学の授業を受けられる機会は滅多にないと思ったので選びました。
大学・学生の雰囲気	学生は国籍、年齢も様々でした。大学周辺は治安が悪い地域もありましたが、静かな街で、勉強に集中して学生生活を送るには最適な環境でした。大学は設備が充実しており、不自由はなかったです。
寮の雰囲気	留学生が多い寮だったので、多国籍で異文化を学ぶには良い環境だったと思います。寮が主催のイベントもあり、アットホームな雰囲気でした。
交友関係	授業でのグループワーク等を通して、助け合いながら切磋琢磨出来る友人が出来ました。
困ったこと、大変だったこと	タイムマネジメントに苦労しました。課題が多く、自分で効率よくこなさないと寝る時間がなくなるので、時間の管理には苦労しました。
学習内容・勉強について	ビジネススクールの授業を専攻していました。経営学の基本的な知識や専門用語を知っている前提で授業が進められるので、日本の大学で経営学を勉強してから渡米して良かったと思います。どの授業もディスカッションがあったので、積極的に発言しないと授業についていけません。また、ディスカッションでの積極性でクラス参加度を評価されていたので、授業内では積極的に発言し、参加する様に心がけました。どの授業もオフィスアワーがあり、どの先生方も丁寧に対応してくださったので、授業だけで分からないことはオフィスアワーを利用してカバーしていました。
課題・試験について	普段の課題量も多かったですが、サマーセッションは期間が短いため、試験までの準備期間が短く、試験前は試験勉強に追われた生活でした。

大学外の活動について	週末には友人と出かけたり旅行をするなどしてリフレッシュして大学生生活とバランスを取っていました。
留学を志す人へ	留学したいという意欲があるならぜひ留学することをおすすめします。留学中は学習面のみでなく、生活面でも自立しなければならないので、必ず成長出来ると思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業		自習	自習	
午後	授業	授業	授業	授業	自習	自習	
夕刻							
夜	課題	課題	課題				

